

2011年11月29日

JM エナジー、米 Capstone Metering とクリーンテクノロジー分野において、 共同開発契約に合意

JM エナジー株式会社は、JSR 株式会社（社長：小柴満信）とその米国現地法人 JSR Micro, Inc.（本社：米国カリフォルニア州、社長：エリック・ジョンソン）とともに、米 Capstone Metering LLC（本社：米国テキサス州カールトン、社長：スコット・ウィリアムソン）とインテリジェント水道メーターにおいて、共同開発契約に合意しました。Capstone Metering は、米国テキサス州に本拠地を置く、水資源管理ビジネスを展開する企業です。

Capstone の開発した「IntelliH20」は、水道メーターにリモート通信技術を応用した自己発電式インテリジェント水道メーターです。リアルタイムで水道システムの管理を行うことにより、水を節約し、人手による検針を不要にすることが可能となります。この契約を通じて、Capstone Metering の技術に JM エナジーの製造するリチウムイオンキャパシタ（LIC）をあわせ、効率の良い次世代水道メーターとそれに関係する技術を開発します。

Capstone の最高執行責任者であるジェームス・ライス氏は、「新しい蓄電装置（LIC）は、既存の蓄電装置に比べて電圧が高いことに加えて充電速度が速い装置です。これは、一定の速度で流れない水流からエネルギーを溜めることにとっても適していると思っています。この蓄電装置に私たちの技術を組み合わせることで、機能を向上させた次世代の水道メーターを提供することが可能になります。」と述べています。

Capstone Metering LLC：

米 Capstone Metering は、米国テキサス州に本拠地を置き、2006 年に、水道メーターにリモート通信技術を応用した自己発電式インテリジェント水道メーターの開発をした、水ビジネスを展開する企業です。詳細は、www.capstonemetering.com を参照下さい。